

て居ることを國民は監視せよ、種々の事實は憲兵から耳に入る、警察から入らぬのを遺憾とする、警察當局は吾々を正しく認識せよ。

最近米國の情態はどうであるか、大平洋の演習から艦隊は大西洋に廻つたがこれは修理のためだ、これに依つて外交は退從的になつた、廣田外相も追從外交だ、濟南群島、北滿鐵道の件についても日本の外交官は軍人より見れば馬鹿だ、福建省問題は如何するか、明治四十一年條約にて外國に貸さず軍備もせずと締結しあるに不拘、米國が軍備しつゝあるに何一つの抗議をなさぬ外交は何だ又農林大臣はどうか、陸軍大臣から鼠に食われざるモミの貯蔵を教へられ、様なことでどうするか又文部大臣の如きは小學校々長を高等官にするだけで教育がつとまるか、一組六十名も受け持

財團  
協調會福岡出張所

つ事て眞の教育は出来ない高専大學のブル學校は徒らに共產主義者を出すのみである、もつと根本を教育せよ、鐵道大臣にしても然りである、政黨は自ら淨化すると云ふが、彼等は墓穴を掘つて行進曲を奏しつゝある。

吾々は政治に進出し縣市町村から墮落せる政黨を放逐し、多數の愛國志士を送らねばならぬ、在郷軍人は奴等に投票するな、政黨に關係せるものは脱退せよ、元寇以上の國難に當り日蓮上人の再現を希望する、後繼内閣は平沼、宇垣鈴木では駄目だ、荒木内閣の外なし吾々が團結して之を支持し、反對する者を打平けるより外に途はない、國防國策を確立し軍部を救け來る國難を打開せよ。

○安藤悦太郎の動議にて直ちに國民大會に移る。

財團  
協調會福岡出張所